

2025年3月18日

各位

株式会社ドリーム・アーツ

【ドリーム・アーツ「デジタルの民主化 DAY」イベントレポート】

SOMPOダイレクト損害保険、イオンフィナンシャルサービスが登壇

～金融・保険業の業務デジタル化最新事例を紹介～

大企業向けクラウドサービスの株式会社ドリーム・アーツ（東京本社：東京都渋谷区、広島本社：広島県広島市、代表取締役社長：山本 孝昭、以下 ドリーム・アーツ）は、2025年2月26日（水）と27日（木）に第12回「デジタルの民主化 DAY」を開催し、その内容について本日3月18日にレポートを公開しましたのでお知らせします。当時は、DXに取り組む大企業としてSOMPOダイレクト損害保険株式会社、イオンフィナンシャルサービス株式会社の2社が登壇しました。今回のイベントには1,559名の申し込みがあり、これにより「デジタルの民主化 DAY」の総視聴者数は18,000名を超えました。アンケートによる満足度は98%以上で、大企業のDXや業務デジタル化への関心の高さを示す結果となりました。

■「デジタルの民主化 DAY」について

「デジタルの民主化」とは、現場部門がITを活用することで大企業の全社DXを加速させる重要な考え方です。「デジタルの民主化 DAY」では、この考え方と共にDXに挑戦する大企業の「デジ民^{※1}」事例を紹介しています。



※1 ドリーム・アーツでは「デジタルの民主化」を略して「デジ民」と呼んでいます。

■「デジタルの民主化 DAY」イベントプログラム

当時は主催のドリーム・アーツほか、業務デジタル化クラウド「SmartDB[®]（スマートデータベース）」のユーザー企業2社による講演をオンラインでお届けしました。

【イベントプログラム概要】

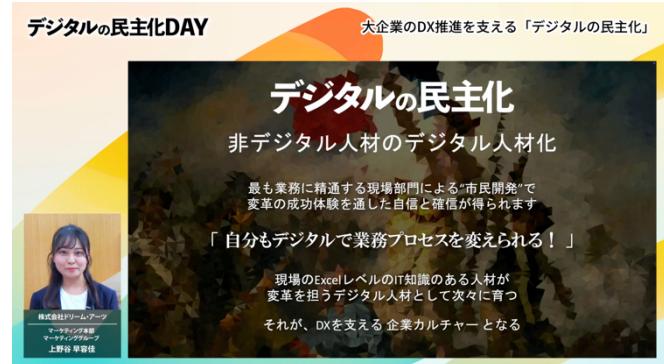
1	講演：株式会社ドリーム・アーツ DX先進企業を支える「デジタルの民主化」
2	ユーザー講演：SOMPOダイレクト損害保険株式会社 現場主導でDXを推進する文化に。 SOMPOダイレクト損害保険の企業風土変革への挑戦
3	ユーザー講演：イオンフィナンシャルサービス株式会社 ボトムアップではじめる部門横断の販促業務プロセス改革 “デジ民”マインドの醸成で自分たちで変えていく！

【1】ドリーム・アーツ講演

DX先進企業を支える「デジタルの民主化」

オープニングはドリーム・アーツ マーケティング本部の上野谷が登壇しました。IT人材不足をはじめ多くの大企業が抱えるDX・業務デジタル化の課題を背景に、「デジタルの民主化」の考え方を紹介。また、基幹システム周辺の複雑な業務のデジタル化を支援する「MCSA（Mission Critical System Aid）※2」のコンセプトについてもお伝えしました。

※2 MCSAの詳細について：<https://hibiki.dreamarts.co.jp/smartdb/mcsa/>



【2】ユーザー講演：SOMPOダイレクト損害保険株式会社

現場主導でDXを推進する文化に。

SOMPOダイレクト損害保険の企業風土変革への挑戦

最初のユーザー講演は、SOMPOダイレクト損害保険株式会社 DX推進部 課長代理の大宮 小百合 氏と課長代理 山田 園子 氏が登壇。現場主導によるDX文化の醸成を目指した部門横断型プロジェクトについて講演しました。部課長を巻き込んだプロジェクト体制の狙い、またその中で実施したさまざまな研修などの施策を紹介し、現場主導によるDX文化の醸成には、仕組み・仕掛け・機会提供を重ねることが重要であると伝えています。さらに SmartDB®認定資格制度※3 に60名が合格し、自ら業務変革できる人材の育成を進めています。



※3 SmartDB 認定資格制度 (SmartDB Certified Specialist) <https://hibiki.dreamarts.co.jp/smartdb/scs/>

【3】ユーザー講演：イオンフィナンシャルサービス株式会社 ボトムアップではじめる部門横断の販促業務プロセス改革 “デジ民”マインドの醸成で自分たちで変えていく！

続いては、イオンフィナンシャルサービス株式会社 マーケティング・イノベーション本部 グループ DX 推進部 部長 角野 剛氏、マネージャー 高橋 浩也 氏、木村 久美子 氏 の講演です。

同社は、ボトムアップではじめる部門横断の BPR (Business Process Re-engineering : ビジネスプロセス・リエンジニアリング=業務改革) プロジェクトについて紹介。SmartDB®導入に向けた取り組みから、現在推進中の販促業務プロセス改革までを講演の中で振り返りました。根本的な業務改善に取り組むためには既存の仕組みに捉われず、理想のあるべき姿を形にするために必要な手段を得ることが重要であると解説。また変革型のリーダーシップの重要性にも触れ、全体最適を目指すには今の仕事の進め方を大きく変えるマインドセットの転換が必要だと強調しました。



■参加者アンケート 一部抜粋

視聴者アンケートによる満足度は 98% でした。以下に、一部コメントを抜粋します。

- ・「全体を通して非常に参考になりました。特にプロジェクト体制で部課長を巻き込む仕掛けが参考になりました。」
- ・「ボトムアップの例は非常にうなづける内容で参考になった。人を巻き込む前段階として、推進側の覚悟や意欲が不可欠だと感じた。」
- ・「木村さんの熱い想いが伝わってきて、とても感動しました。またお話を聞きたいくらいです。」

■ 「デジタルの民主化 DAY」次回の開催が決定！

次回の「デジタルの民主化 DAY」は 4 月 22 日 (火) に開催を予定しています。大企業の「デジ民」事例に興味のある方は、ぜひお申し込みください。

<https://hibiki.dreamarts.co.jp/smartdb/event/dd250422/>

■当社連結業績への影響

本件による連結業績に与える影響は軽微であります。今後、業績予想を変更すべき事象が生じた場合は速やかに発表させていただきます。

ドリーム・アーツは、今後も“協創”を理念に掲げ、「現場力強化」「企業競争力向上」に役立つトータルソリューションを提供してまいります。



SmartDB®（スマートデービー）について <https://hibiki.dreamarts.co.jp/smartdb/>

SmartDB®は、大企業市場シェア No.1^(※4) の業務デジタル化クラウドです。現場個別の業務から全社横断業務までノーコードで開発可能。ワークフローと Web データベースを中心に多彩な機能をもち、柔軟な外部システム連携、きめ細かな権限管理、高度なセキュリティ要件にも対応しています。三菱UFJ銀行や大和ハウス工業、立命館大学など、大企業を中心にあらゆる業種業態のユーザーが利用中です。サービス基盤としてマイクロソフトが提供するクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」を採用し、利用規模の変化やコンテンツの増加にも柔軟に対応できる環境を実現しています。

※4 テクノ・システム・リサーチ「2023年 SaaS型ワークフロー市場メーカー調査」より

株式会社ドリーム・アーツについて <https://www.dreamarts.co.jp/>

「協創する喜びにあふれる人と組織と社会の発展に貢献する」をコーポレート・ミッションに掲げるドリーム・アーツは、「協創」を自ら体現することで、顧客の真のソリューションパートナーとして総合的な課題解決をお手伝いしています。

主なサービスとして、大企業向け業務デジタル化クラウド「SmartDB®」、多店舗オペレーション改革を支援する「Shop らん®（ショップラン）」、大企業の働き方を変えるビジネスコックピット「InsuiteX®（インスイートエックス）」などのクラウドサービスを開発・提供しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ドリーム・アーツ

〒150-6029 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー29F

広報担当 佐藤・土谷・大場

TEL : 03-5475-2501 / 080-7023-7602 E-mail : pr@dreamarts.co.jp

記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

©2025 DreamArts Corporation.